

保護者の皆様

萩市立明倫小学校
校長 柳林 浩一

学校運営に関するアンケート結果について

平素より本校教育活動へのご理解・ご協力を賜りありがとうございます。

7月に実施しました学校評価の集計状況（回収率91.4%）をご報告いたします。回答の結果やご提言・ご意見を参考にして、今後の学校運営の改善を図るとともに、家庭や地域と学校がより連携した取組を行って参りたいと思います。

評価の観点

4 よくあてはまる 3 だいたいあてはまる 2 あまりあてはまらない 1 あてはまらない

① 特色ある学校づくり【学校は、学校・学年・学級の様子を分かりやすく紹介している】
★1学期、学校の教育活動がわかりやすく保護者の皆様に伝わったでしょうか。

4 3 2 1
▲（平均3.3）

肯定的な評価が96%でした。今後も、学校の教育活動を様々な方法で、わかりやすくお伝えしていきます。

（記述欄 ※主な内容を抜粋）

- 学校だより、学級だより、連絡帳などで学校生活の様子を報告してもらって助かっている。
- 学級だよりで子どもたちの日頃の様子を写真付きで見ることができて、毎週楽しみだ。
- 給食だよりやすこやかだよりも大変分かりやすく、給食もいろいろ家で参考にしている。
- 「明倫の風」をいつも楽しみにしている。
- 配付物が日々あり、情報をいろいろ提供してもらえるのは有り難いが、集約してもらえると助かる。
- 年間行事予定をもっと早く出してほしい。
- 良いことばかりの報告だけでなく、そうでない問題点も知らせてほしい。

情報発信の方法として、学級・学年・学校だよりなどのたより、ホームページ、連絡帳、メール配信などを活用して、保護者の皆様への学校の教育活動等をお伝えします。学校の行事や教育活動について、また、情報発信のあり方についてのご感想やご意見がありましたら、遠慮なくお知らせください。

② 学力の向上【家庭での学習時間（学年×10分）は充実している】

★1学期、お子様は、家庭学習にしっかり取り組むことができていたでしょうか。

4 3 2 1
▲（平均3.0）

肯定的な評価が73%でした。宿題や自主学習を、子どもたちがやる気をもって取り組むことができるよう努めます。

（記述欄 ※主な内容を抜粋）

- 自主勉強が始まったことで、宿題が少ない日は進んでやるようになった。
- 自ら題材を見つけ、いろんな自主学習を楽しみながらしている。
- 宿題が多めに出ているようなので、学習時間が確保できているようだ。
- 宿題はやるが、それ以上進んでやることはほとんどない。
- 何かに気をとられ、ダラダラと宿題をするので、短時間でも集中できたらよいと思う。
- 他のクラスとの宿題の量の違いをよく口にする。
- 楽しく競い合える形式もいいのでは。先生からのごほうび（賞状やシール）も励みになるかも。



学習時間は「学年×10分」ですが、集中して取り組むことが何よりも大事です。継続的な家庭学習で必ず学力は上がります。また、自主学習については、一学期末の4年生以上の学級懇談会で、自主学習ノートの展示も行いました。今後も、学級だよりや参観日等の機会を使って自主学習への取組を紹介します。

※裏面をご覧ください。

③ 心の教育の充実 明倫小A 【家庭で、あいさつができるようになっていく】

★1学期、お子様は、進んであいさつを行うことができているでしょうか。



4	3	2	1
▲ (平均3.0)			

児童の平均は、3.4でした。児童は、あいさつがよくできたと感じているようです。

(記述欄 ※主な内容を抜粋)

- 公園でも道ばたでも、知らない人にでも7mのあいさつができて、地域の方も喜ばれた。
- 自分から道ですれ違う人にあいさつをする姿を見てびっくりした。うれしかった。
- 親も意識してあいさつをするようになって、家庭の中でも良い効果があった。
- 登校班の班長がしっかりあいさつする班は、明るいあいさつができていく。
- 声が小さい。自分から言わない。大人、子ども、会う人すべてが言わないと癖付かない。
- 一年生ははりきってあいさつするが、高学年になるにつれ、あいさつがない。
- 先生方や見守り隊の方の前ではあいさつができていくようだが、他ではできていないようだ。

昨年度から、「7mのあいさつ」を全校で取り組んでいます。相手より先に元気な声であいさつすることを、意識して実行する児童も多くなってきています。しかし、あいさつの声が小さい児童や、相手や場所によってあいさつをしない児童がいます。学校・家庭・地域が一体となって進めていきたいと思っております。

④ 心の教育の充実 明倫小B 【友だちと仲よく学校生活を楽しんでいる】

★1学期、お子様は、友だち関係が良好で、学校に行くことを楽しんでいくでしょうか。

4	3	2	1
▲ (平均3.4)			

児童の平均は、3.6でした。一人ひとりの児童をよく理解して、「学校が楽しい」と感じられるよう、今後も努めていきます。

(記述欄 ※主な内容を抜粋)

- トラブルはあったが、先生が子どもの話を丁寧に聞いてその都度対処してもらって助かった。
- 子どもとできるだけコミュニケーションをとるようにしている。いじめは周りではないようだ。
- いじめを許さないクラスの雰囲気作りと子どもの話を良く聞いて対応され、楽しく学校に通えた。
- 学年がかわり、友だち同士で互いに思いやりをもって接しているようで安心している。
- 登校班で、上級生がふざけてからかったりしていたことがある。
- 男の子の遊び方や言葉遣いが乱暴で、素直な今の時期に、学校も家庭も指導をするべきだと思う。
- クラスの子どもの、いやな思いをしている子がいるかもしれないという話は聞く。

いじめは絶対にいけないことを理解できるよう心の教育や人間関係づくりなど、いじめの未然防止のためにあらゆる機会をとらえて指導や支援に努めていきます。もしもいじめが生じた際には、速やかに対応し、適切な指導をしていきます。友だち関係など気になることは、気軽に学校や担任へご相談ください。

⑤ 心の教育の充実 明倫小C 【目標をもち進んで行動しようとする姿が見られる】

★1学期、お子様は、めあてに向けてがんばろうとする姿が見られましたでしょうか。

4	3	2	1
▲ (平均3.0)			

児童の平均は、3.4でした。授業では、一時間のめあてを意識して学習に取り組んでいます。



(記述欄 ※主な内容を抜粋)

- 様々な活動の中で目標を決めることで、本人の意識付けになり、意欲的に活動する様子が見られた。
- 夢に向かって努力するという意識が生まれてきた。
- 読書貯金や字の練習等、クラスの友だちを目標にしたり自分のめあてに向かって頑張っていた。
- あきらめが早いところがあるので、親がもっと声をかけていきたいと思う。
- めあてが現実的ではなく、そのうちめあてを忘れていたようだった。
- 音読や読書のカードのように、めあてカードみたいなものがあれば分かりやすい。

松陰先生の「憤悱啓発(ふんぴけいはつ)」の教えに基づいた教育活動を推進できるように、動機付けや意欲付けを大切に、子どもたち自らがめあてに向けて頑張ろうとする力を育てていきたいと思っております。

これからも、明倫小学校の教育活動に対するご支援・ご協力をお願いいたします。